

## 関係代名詞①

では、関係代名詞を検討しよう。

### 例①

I met **a boy**. 私は少年に会った。

まずこの文から、



**a boy** (少年)

だけを抜き出す (前の I met はいったん無視)

そしてこの

**a boy** (少年)

↑ だけに着目して

彼の帽子は青です。

↑ という英文を作る。すると、

**His cap is blue.**

となる。

↑ この His cap is blue.

という文は、

**a boy** (少年) に関する文だ。

だから、**a boy** (少年) の直後に  
くっつける。

すると、

**a boy** his cap is blue. となる。

I met を戻すと

I met a boy his cap is blue.  
となるね。

この his cap is blue. という文に、  
a boy を修飾させるには、このま  
まではダメだ。

そこで、his cap is blue.の his を以下の表に基づいて関係代名詞に変換する。

	主格	所有格	目的格	所有代名詞
彼	he	his	him	his
関係代名詞	who	whose	who	whose

↑ his に対応する関係代名詞は whose なので

I met a boy whose cap is blue.

となる。

これで、his cap is blue.に a boy  
を修飾させることができた。

これをどう日本語に訳すかということ

関係代名詞の後ろから訳す  
(関係代名詞そのものは訳さない)。

関係代名詞 whose の後ろから

a boy whose cap is blue.  
少年 帽子が青い

「帽子が青い少年」

と、こう訳す。すると、

I met a boy whose cap is blue.

私は「帽子が青い少年」に会った。

→私は青い帽子の少年に会った。

となるね。



もう一つ考える。

例②

I met **a girl**. 私は少女に会った。

**a girl** だけに着目して

「彼女の母親は有名なピアニストです。」  
を作ると、

Her mother is a famous pianist.

となる。a girlの直後にくっつけると、

I met a girl her mother is a famous pianist.

となり、

herを以下の表に基づいて変換すると

	主格	所有格	目的格	所有代名詞
彼女	she	her	her	hers
関係代名詞	who	whose	who	whose

I met a girl whose mother is a famous pianist.

となる。

関係代名詞の後ろから訳すと、

a girl whose mother is a famous pianist.

少女

母親が有名なピアニストの



「母親が有名なピアニストの少女」となるので、

I met a girl whose mother is a famous pianist.

私は母親が有名なピアニストの少女に会った。

となるね。

この考え方が関係代名詞の基本だ。

関係代名詞は少し長くなるので、ファイルをこまめに分けようと思う。なので、今回はここまで！

→関係代名詞②につづく